

■5階展示室  
重要文化財「木造薬師如来坐像」をはじめ、仏像や仏画、密教法具など祈りの世界をご覧ください。



中央「木造薬師如来坐像」平安時代 11世紀 重要文化財  
左右「木造二天王立像」平安時代 10～11世紀

■4階展示室  
日本の絵画・書跡と、土偶・埴輪・青銅器など古代の工芸品、韓国の陶磁器・絵画を展示します。



左) 伊藤若冲「月に吠々鳥図」  
江戸時代中期 18世紀後半  
【前期】

右) 伊藤若冲「雪中雄鶏図」  
江戸時代中期 18世紀後半  
【後期】

■1階展示室  
中国の陶磁器と青銅器、韓国の陶磁器を展示。とりわけ古代から清朝までの歴代の中国陶磁が質・量ともに充実しています。



「青花釉裏紅水花魚文盤」  
景德鎮窯 中国・清時代  
康熙年間(1662～1722)

■2階展示室  
古九谷、鍋島といった肥前磁器や野々村仁清、尾形乾山の京焼など日本のやきものと、カラフルな和ガラスをご覧ください。



尾形乾山「色絵竜田川文透彫反鉢」  
江戸時代中期 18世紀  
重要文化財

# 風花月鳥

The Beauty of Nature

Japan's Four Seasons in Masterpieces

## 名画で見る日本の四季

琳派・浮世絵から御舟・一村まで



次回展予告 Beauties: 描かれた女性たち — 歌麿・北斎・松園など— 2022年12月24日(土)～2023年6月4日(日) ※会期は変更になる場合があります。

**アクセス**

〈電車・バスをご利用の場合〉

**新宿** 小田急線(特急ロマンスカー) ■約90分 → 箱根湯本駅  
①伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②) ■約20分 → 小涌園  
②箱根登山鉄道 ■約35分 → 小涌谷駅 伊豆箱根バス・箱根登山バス ■約2分 → 小涌園

**東京** 東海道新幹線「こだま」 ■約35分 → 小田原駅  
伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③) ■約40分 → 小涌園

**強羅** 施設めぐりバス ■約5分 → 小涌園



〈お車をご利用の場合〉 ※所要時間は、交通状況によって大きく異なります。

東名厚木IC ▶ 小田原厚木道路 ▶ 箱根IC ▶ 国道1号線 ▶ 岡田美術館【約60分】  
東名御殿場IC ▶ 国道138号線 ▶ 宮ノ下 ▶ 国道1号線 ▶ 岡田美術館【約40分】

前期: ①酒井抱一「桜図」江戸時代後期、②伊藤若冲「孔雀鳳凰図」のうち孔雀図 宝暦5年(1755)頃 重要美術品  
後期: ③喜多川歌麿「深川の雪」享和2～文化3年(1802～06)頃【展示期間: 7/16～10/3】、④尾形光琳「菊図屏風」のうち左隻 江戸時代前期 ※全て部分図

前期 一若冲・御舟・一村など一  
春夏編 2022.3.6(日)～7.10(日)

後期 一光琳・歌麿・春草など一  
秋冬編 2022.7.16(土)～12.18(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※休館日: 7.11(月)～15(金)  
一般・大学生 2,800円(2,550円) / 小中高生 1,800円(1,550円)  
※( )内は前売り料金。前売券(JTBレジャーチケット、チケットぴあ)は、主要コンビニエンスストア並びにチケットぴあにて販売 ※団体割引(10名以上)・障害者割引あり ※美術館ご利用の方は、駐車場・足湯入湯料無料 ※展示内容や各種イベントを変更する場合があります。ご来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認ください。

岡田美術館 OKADA MUSEUM OF ART  
〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1  
TEL 0460-87-3931(代表) www.okada-museum.com

バス停「小涌園」より徒歩すぐ

▲岡田美術館の紹介ムービーはこちら



菱田春草  
「紅葉に小禽」  
明治時代後期



尾形乾山  
「色絵菊文透彫反鉢」  
江戸時代中期

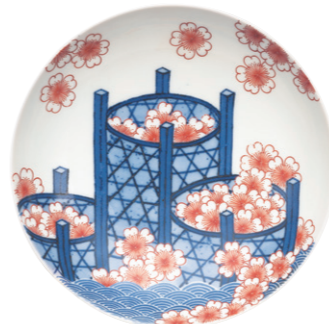
後期：秋冬編  
2022年7月16日(土)～12月18日(日)

リピーター割引  
前期の入館券のご提示で  
後期の入館料が2,000円になります。  
前・後期あわせてご来館ください。  
※前期の入館券1枚につき、お一人様1回限り有効。  
※他の割引との併用はできません。

# 風花鳥 月鳥

The Beauty of Nature  
Four Seasons in Masterpieces

前期：春夏編  
2022年3月6日(日)～7月10日(日)



「色絵花籠文皿」  
鍋島藩窯  
江戸時代中期



速水御舟「木蓮(春園麗華)」  
大正15年(1926)



酒井抱一「桜図」 江戸時代後期



尾形光琳「菊図屏風」 江戸時代前期

## 名画で見る日本の四季

春の桜、初夏の牡丹に燕子花、秋の紅葉に冬の雪。古くから、私たち日本人は自然に親しみ、四季の風物を愛で、その美しい景色やわき起こる感情を絵画や詩歌などに表してきました。正月に始まり、3月3日のひな祭りや5月5日の端午の節句、さらには花見や月見、花火見物といった風習は、脈々と現代に受け継がれてきたものです。

本展では、日本の絵画を中心に、陶磁や漆工などの工芸品を前・後期合わせて約100件展示し、四季がどのように表されてきたかをご紹介します。尾形光琳、酒井抱一ら琳派の作品、喜多川歌麿、葛飾北斎らによる浮世絵をはじめ、近代を代表する菱田春草や速水御舟、近年人気の高い伊藤若冲や田中一村の作品を交えながら、絵画の名作や工芸のデザインに見られる四季の美をお届けします。自然に囲まれた箱根の地で、四季折々の花や鳥を慈しむ、安らぎのひとときをお過ごしください。

※前・後期で作品が入れ替わります。

喜多川歌麿「深川の雪」 享和2～文化3年(1802～06)頃  
【展示期間:7/16～10/3】※左の期間以外は高精細の複製画を展示



「色絵雪持菊文皿」  
鍋島藩窯  
江戸時代前期

尾形光琳  
「雪松群禽図屏風」 江戸時代前期



庭園に咲く牡丹  
[4月中旬～5月上旬]  
当館の敷地内では、  
四季折々の花々を  
お楽しみいただけます。



田中一村「白花と赤翡翠」  
昭和42年(1967)  
©2021 Hiroshi Niiyama



伊藤若冲「孔雀鳳凰図」 宝暦5年(1755)頃 重要美術品



会期中のイベント 参加無料(要入館料) ※定員あり ※各イベントは、変更または中止する場合があります。ご来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認ください。



久保島 一智氏

文化振興プログラム ★  
くほしまかずのり  
華道家 久保島 一智氏 いけばなライブ  
11月5日(土)午後1時～午後3時  
・小林忠館長のスライドトーク「日本の花鳥画と生け花」  
・久保島一智氏のいけばなライブ

講演会 ★

小林 忠(岡田美術館 館長)  
日本の花鳥風月 一春と夏のうるわしさー  
4月9日(土)午後1時～午後2時30分  
日本の花鳥風月 一秋と冬の清らかさー  
10月22日(土)午後1時～午後2時30分

★申込方法  
電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第応募を締め切らせていただきます。  
[電話番号] 0460-87-3931

関連講座 浮世絵で楽しむ花鳥風月 稲垣 朋子(岡田美術館 学芸員)  
5月14日(土)午後1時～午後2時30分  
関連スライド トーク 工芸で見る日本の四季 一鍋島焼を中心にー 塩谷 尚子(岡田美術館 学芸員)  
6月4日(土)午後1時～午後2時  
中国のやきものを彩る四季の花 佐藤 有沙(岡田美術館 学芸員)  
9月17日(土)午後1時～午後2時

◆館長によるギャラリートーク ※いずれも木曜日 午後1時30分～  
前期:3月17日・31日、4月14日・28日、5月12日・26日、6月9日・23日  
後期:7月28日、8月18日、9月1日・15日、10月6日、11月24日、12月8日  
◆学芸員によるギャラリートーク ※毎週金曜日 午前11時～  
前期:3月18日～7月1日 後期:7月29日～12月9日 ※申込不要



永田友治  
「八橋流水蒔絵螺鈿乱箱」  
江戸時代中期